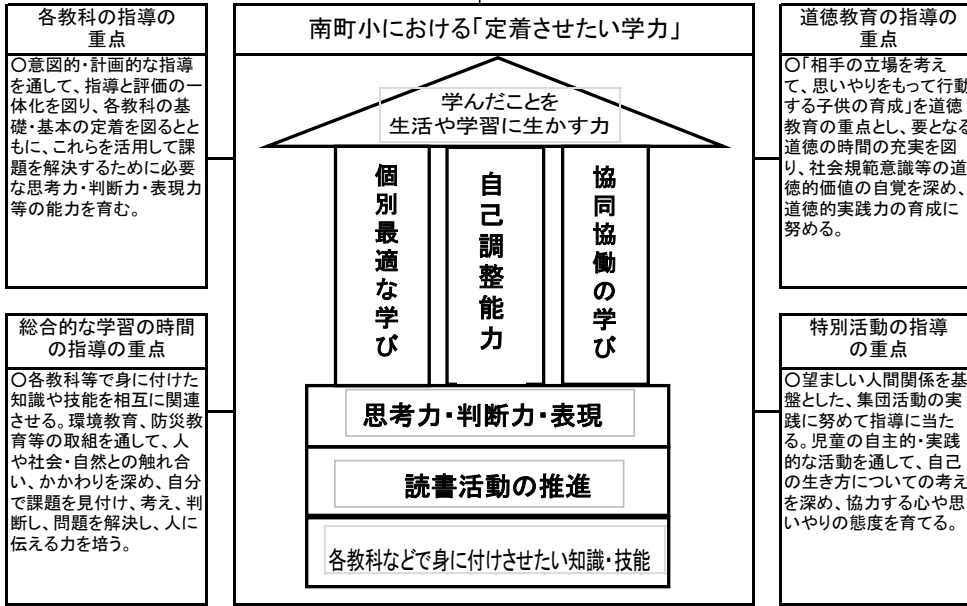


令和4年度 学力向上を図るための全体計画

府中市立南町小学校

関係法令等	学校の教育目標	期待される児童像
○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領 ○東京都教育委員会の教育目標 ○府中市教育委員会の教育目標	○たくましい子(笑顔) ○思いやりのある子(明るい挨拶) ○努力する子(チャレンジ精神)	自らすすんで課題解決に取り組み、あらゆる困難にもめげずに立ち向かい、克服しようとする。誰にでも優しく接し、豊かな人間性をそなえた子。

学校経営方針(学力向上にかかわる要点) ◎重点 ○学習習慣の定着 ○基礎学力の定着 ○家庭学習の充実 ○問題解決型の授業の実施 ○思考力の育成 ◎ICTの活用 ◎言語活動の質的向上 ○地域教材・地域の人材の活用
--



進路指導の指導の重点 ○全教育活動を通して、児童が自分のよさや可能性に気づき、よりよい生き方ができるように、児童理解を深め、発達段階に応じた指導に努める。

生活指導の指導の重点 ○生活指導研修会や生活指導夕会等で共通理解を基盤に、基本的な生活習慣や社会生活上のルール、いじめ防止、犯罪から身を守ることを日常的に指導し、生きる力の基礎を培う。 ○あいさつ・返事・丁寧な言葉遣いを意識させ、人と触れ合いながら互いのよさを認め合う児童の育成に努める。

本校の授業改善に向けた視点 ◎重点				
指導の内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研究で育てたい力を明確化	指導と評価の一体化を図る	家庭や地域社会との連携の工夫
○ICTを、日常的に使いこなす。 ○少人数指導、TT、各教科等でのICTの活用等、多様な指導法の工夫・改善に努め、個に応じた指導の充実を図る。 ○思考力・判断力・表現力の育成を重視し、児童自らが課題を意識し、主体的、協働的に学習するよう問題解決的な学習を取り入れる。	○学力向上タイムや読み聞かせを活用し、読書量を増やすことで、児童の言語能力の向上を図る。 ○毎学期、計算・漢字・英単語の検定にチャレンジする。 ○ICTを活用し、自宅での予習復習ができるようにする。 ○eライブラリアドバンスを活用し、学力定着度調査の結果を受け、課題のある項目について改善を図る。 ○思考力・表現力の育成を通して、各教科で得た知識や技能を日常化し意欲に高められるように思考力・表現力を育成する。	○児童がすすんで運動に向かう姿を目指す。 ○体育の校内実技研修で授業の進め方や、体を動かすことの楽しさなど学んだことを、日々の授業に取り入れる。 ○分科会ごとに授業実践をし、取り組んだことを共有することで日々の授業改善に努めていく。	○自分で判断しよりよい課題解決の方法を選択できる指導を行う。根拠を基に自力解決の筋道を立てる指導を行う。 ○毎時間、單元ごとに行動や思考の振り返りを行う。	○教育活動を積極的に保護者に伝え、理解が得られるようにする。 ○学校、保護者、地域の人々の相互理解、相互協力が緊密に行われるようにする。 ○言語環境に触れ合う機会を積極的に設ける。
言語能力の育成について ○全児童に漢字検定の目標級を設定させ、その目標達成に向けて計画的な学習を行う。 ○読書旬間を活用した読書の推進、学力向上タイムを利用した読書時間の確保、学年に応じた読書活動の推進を行う。				
情報活用能力について ○各学年において系統性をもった情報活用能力の向上を目指す。				